信州たかもり温泉リニューアル基本構想

2024年7月17日 高森町産業課付・高森町観光協会

１）あるべき施設像と目的の再定義

（本旨）町民自身が利用して 楽しい」魅力を備え、自ら町外の人に自慢できる施設。
もって、町外からの来訪者を惹きつけることが出来る。

①単に入浴と食事などで利用することを超えて、少なくとも半日は、楽しく・居心地よく・過ごせる施設。

②身体が不自由な方を含む多様な利用者の特性とニーズ、そしてその変化やトレンドに対応できる施設。

③不具合や不調が少なく、安定した性能を維持できる施設

２）目的実現のために備えるべき魅力と施設機能

①入浴と食事などの基本要素の磨き上げに加えて、それら以外の多彩な遊び・アクテビティの機能や、ゆったりと過ごせる居心地よい空間を備えること。特に20～30代の遊び心や、子育て世帯のニーズに応えられること。

②幼児・高齢者・障がい者等が安心して利用できる徹底したバリアフリーの実装

③利用者に優しく、清潔で簡明な 使い心地」を感じさせる施設

④従業員のストレスやプレッシャーを低減しつつ、経営効率を高める基本性能

⑤ゼロ・カーボンなど地球環境負荷の抑制

３）リニューアルの主要事項

①階段や段差の解消、敷地への進入路～駐車場～館内までを通じた動線の安全確保

②エネルギーシステムの抜本的な改善（ボイラー・空調など含む）

③フロント・厨房・浴室・売店など、基幹的設備それぞれの一元化

④宿泊のシングル化またはツインルーム化…主流のニーズに対応しつつ客室稼働率を大幅に引き上げ、高森町と周辺地域に不足している宿泊室（ベッド）数の確保へ

⑤サウナなど安定した人気のある設備や機能、入浴以外のアクテビティ等の充実

４）この基本構想を包含あるいは超越するコンセプトの提起と 担い手への期待

この基本構想は、信州たかもり温泉の創設以来約30年以上に渡り、町民にとって大切な公共施設として維持してきた高森町が、行政の立場で立案したものです。

その上で、意欲ある民間事業者等が、この基本構想を包含或いは超越する優れたコンセプトを携えて、自らがリニューアルと経営の担い手として名乗り出ることに、今後も大いに期待するものです。